

平成31年度概算要求について

(単位：百万円)

区 分	平成30年度 予算額	平成31年度 要求・要望額	比較増△減	
			金額	率
皇室費 皇室の御活動や皇室用財産の維持管理等に必要な経費など	9,860	8,772	△1,088	△11.0%
(項)内廷費	324	324	-	-%
(項)皇族費	364	264	△100	△27.4%
(項)宮廷費	9,171	8,184	△988	△10.8%
(組織)宮内庁 宮内庁の運営に必要な人件費・事務費など				
(項)宮内庁	11,466	12,262	796	6.9%
皇室費・(組織)宮内庁の合計	21,325	21,034	△291	△1.4%

要求・要望額には「新しい日本のための優先課題推進枠」1,505百万円を含む。
四捨五入の関係で、合計等は必ずしも一致しない。

【主な予算要求事項】

- 天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位関係の主な経費(詳細別紙)
 - 皇室費 1,586百万円
 - (組織)宮内庁 330百万円
- 三の丸尚蔵館の整備 713百万円
(全体計画額 約130億円程度)

【機構・定員要求】

- 機構
 - 天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位に伴う新組織(上皇職及び皇嗣職)の整備
 - 公文書管理及び情報公開の適正を確保するための体制整備
公文書監理官(仮称)の新設
- 定員
 - 増員 36人(天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位に伴う体制整備に必要な増員)
 - 10人(その他の増員)
 - 減員 △5人(別途、業務改革に係る再配置も実施)

【事項要求】

天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位関係経費(儀式関係)

天皇陛下の御退位及び皇太子殿下の御即位関係の主な経費

【皇室費】 **1,586百万円＋事項要求**

○ お住まい関係

- ・ 御所の工事 794百万円
- ・ 秋篠宮邸の工事 231百万円
(全体計画額 約33億円程度(うち, 建物本体工事 約29億円))

○ 儀式関係

事項要求

天皇陛下の御退位と皇太子殿下の御即位がつつがなく行われるよう、関係省庁と連携して検討を進める。

○ 皇嗣殿下の皇族費

86百万円

「天皇の退位等に関する皇室典範特例法」附則第6条の規定により、皇嗣となった皇族の皇族費を定額の3倍にする。

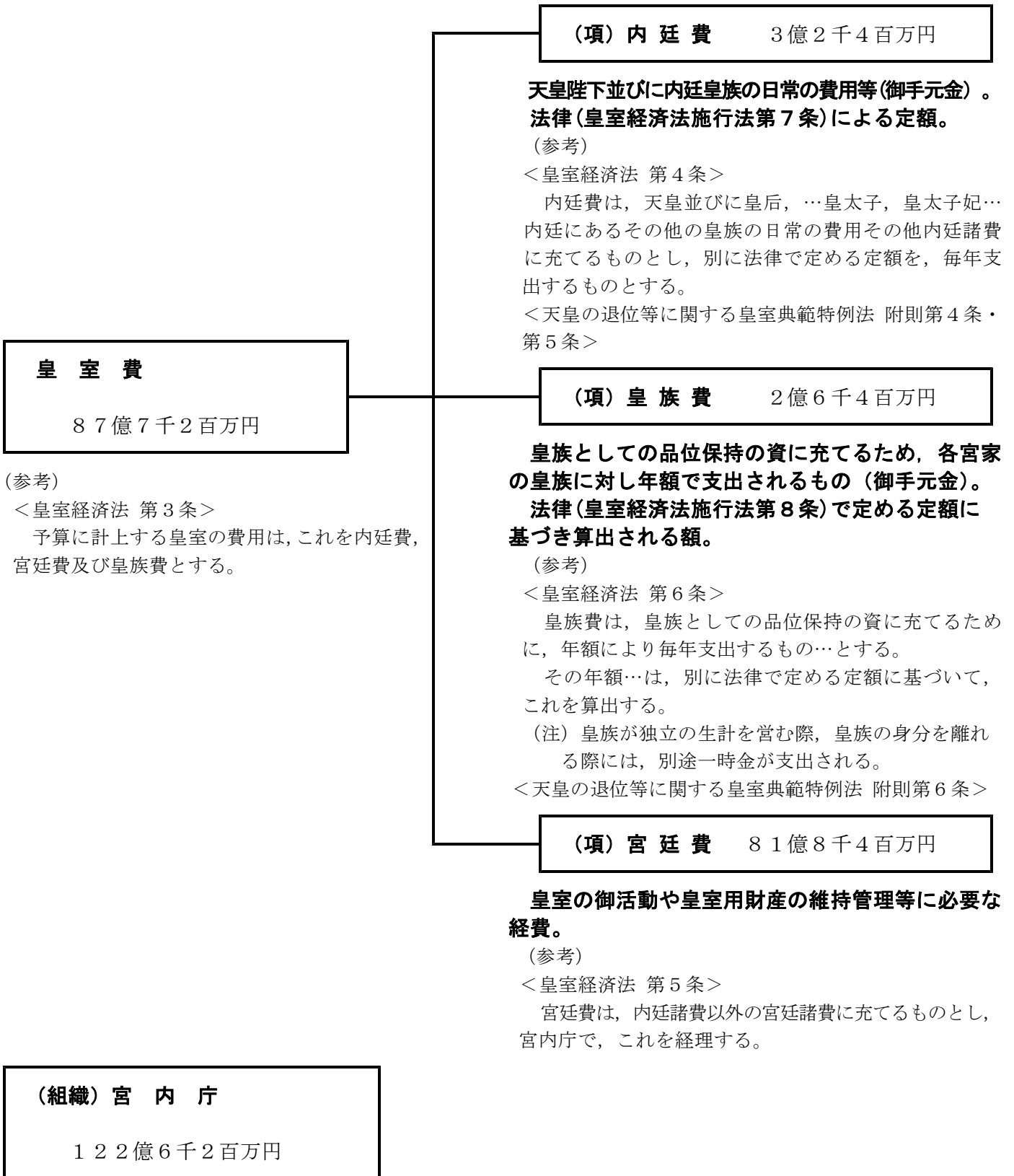
【(組織)宮内庁】**330百万円**

○ お支え体制の整備

330百万円

- ・ お支え体制増員分の人件費 291百万円
- ・ 事務機器等の職務環境の整備等に必要経費 39百万円

宮内庁関係予算の概要 (平成31年度概算要求)



宮内庁の運営に必要な人件費・事務費など